

ネムノキ

【 *Albizia julibrissin* 】

科名 マメ科

属名 ネムノキ属

薬効・用途

樹皮を日本で合歓皮（ゴウカンヒ）を当てる。合歓皮は強壯、利尿、駆虫薬とし、又鎮痛の効がある。



・花期：6～7月

備考

落葉高木。本州～九州の河岸、山野に普通に生える。イランから南アジア一般に分布する。和名は、夜になると左右の小葉がぴたりと合わさって垂れ下がり、その様子があたかも木が眠っているように見えることに由来する。両性花。